

東京都立光丘高等学校同窓会

平成 11 年度第 2 回（通算 1 3 回）常任委員会議事要旨

1999, 12, 4,

出席者

学校側：今橋教頭先生・刈屋先生

役員等：樋口（会長）・長瀬（副会長）・西田（会計）

星野（20 期常任委員）・齋藤（21 期常任委員）

委任状：9 通 宛先不明：4 通

事業報告関連

1, 平成 11 年度第 1 回常任委員会（6 月 5 日）

議事内容及び決定事項・確認事項は別紙議事要旨にて確認される。

2, 文化祭参加報告

反省点：卒業生へ文化祭開催日を知らせる方法を考える。（葉書・電話 etc）

同窓会役員と分かるようリボン等を胸に付ける。

写真で記録を残す。

展示以外の企画を考えていく。

対 策：平成 12 年度第 1 回常任委員会（6 月）において、文化祭プロジェクトチームを立ち上げる。

その他：今後の企画等について

展示物プラス学校の歴史を出してみる。

開催日の連絡をクラス委員からの電話連絡で対応していく。

3, 会報のホームページ化について（担当：西田）

現在の同窓会役員組織だけではホームページを開くことが困難である。在校生を中心にホームページの内容更新を行う等の計画と組織が必要である。

別件の、現在進めている「在校生への同窓会からの援助」についての学校側との会議において、深田先生によると昨年から生徒会室で使用出来るパソコンを在校生が希望していることが新たに分かった。

上記問題点を今後解決していく上で、下記の問題点が発生する。

公的建物の為、学校側で電話回線を工事してもらうこと。パソコン通信費（一ヶ月 3～5 千円程度）は同窓会が負担。パソコンの管理及びホームページの管理・更新については在校生（生徒会）が見る事が前提条件となる。

12 月 4 日：学校側回答

「都の公費を使用するインターネット計画は、平成 15 年からを計画中。」

継続課題とする。

議事

1, 在校生への援助金の予算化について

年間 10 ～ 15 万円の予算を別会計扱いとして積み立て可能とする。積み立て金額の上限、積み立て期間などについては次回の常任委員会「平成 12 年度会計予算（案）」として出す。（担当：西田）

12 月 4 日：学校側からの要望

開校 20 年が過ぎ、今後は学校の特色を外部にアピールしていきたい。ついでには、装工事の終了した体育館 2 階スペースに、筋肉トレーニング用油圧式マシンを置きたい。（金額、メンテナンスについて課題が残る。）

2, 新役員選出について

次回へ持ち越し。

3, 第 22 期卒業生への同窓会入会説明について

樋口対応。（平成 12 年 3 月 8 日）

4, その他、常任委員提出議題

今後の同窓会の発展のための在校生とのつながりについて考える。

卒業 3 ヶ月後の常任委員会では出席しにくい、卒業前にクラス委員等を集めて交流を図る。

常任委員会決定事項：3 月 8 日卒業式予行練習当日の昼に懇談会を開催する。

担当：星野・齋藤（補佐・樋口） 食事手配：西田

予定：12 月 3 学年担任へのクラス委員選出の依頼。（刈屋先生）

1 月 クラス委員選出締め切り、名簿の作成。（刈屋先生・樋口で調整）

担当（星野・齋藤）へ名簿提出。（樋口）

クラス委員以外の役員候補生徒へのアプローチ。（星野・齋藤）

2 月 月末までに参加人数を食事手配担当に報告。

3 月 8 日、卒業式予行練習終了後に懇談会を実行。

①同窓会常任委員会についての説明。

②文化祭プロジェクトチームの説明。

③同窓会からの在校生に対する援助について自由討議。

以上